

Title	第2章 運営体制
Author(s)	
Citation	GLOCOLブックレット. 2012, 9, p. 8-9
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/48340">https://hdl.handle.net/11094/48340</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## 第2章 運営体制

事項	プログラム内容	プログラムロジ面	事前研修	日本側学生のリクルーティング
担当者	産学連携本部・SFセンター	産学連携本部・SFセンター	産学連携本部・生命機能研究科英語教師	産学連携本部・SFセンター・GLOCOL・OSIPP
2011年5月末	TV会議 メール等でのやり取り			
2011年9月初旬～	TV会議・メール等でのやり取り			GTECセミナー参加者、UCDavisでの理工系大学院生のための研修参加者への広報・リクルート
2011年9月中旬～	↓	共催シンポジウム打ち合わせ(SFセンター)		昨年派遣実績のあるG-COE及び基礎工学研究科、日米協働作戦セミナーを共同で開催した国際公共政策研究科に直接訪問(産学連携本部兼松先生・SFセンター久保井先生)
2011年9月下旬～		シンポジウム講演者選定(SFセンター)		
		共催シンポジウム会場決定		
2011年10月初旬～	↓	メイン会場手配(SFセンター)	事前研修・オリエンテーション2回・英語研修(1回3時間×7回)	学生団体等への呼びかけ(GLOCOL・OSIPP)
		スカイプ中継打ち合わせ(産学連携本部)		
		シリコンバレー研修アレンジ(産学連携本部)・バス手配(SFセンター)		
2011年10月中旬～	↓	共催シンポジウム後のレセプション打ち合わせ(SFセンター)	↓	
		ラボ訪問研修アレンジ(SFセンター)		
		レセプションの準備(SFセンター)		
2011年10月下旬～	新成臨丸プロジェクト開始			

日本側学生確定	米国学生リクルーティング	講師・メンター	渡航ロジ面
各部局・GCOE	SFセンター	産学連携本部・SFセンター・GLOCOL・OSIPP	産学連携本部・SFセンター・経費負担部局(研究科・GCOE)
	UCB訪問等		
	昨年度の講師・メンターに協力を依頼	講師・メンターの選定(SFセンター)	
	インターン生によるリクルート開始		
各部局・GCOEによる学生確定開始	大使館への協力依頼(JETプログラム経験者への呼びかけ)		
↓	同窓生等の協力		航空券・ホテルの手配を旅行代理店に依頼(SFセンター)
	参加日本学生からの推薦	講師・メンターの確定(SFセンター)	学生への連絡(SFセンター・各経費負担部局・GCOEの事務)
日本側参加学生確定		講師・メンターへの謝金支払い手続き(SFセンター・産学連携本部)	
			安全管理のための緊急連絡網・ハンドブック作成(SFセンター)
	米国側参加学生確定		
新成臨丸プロジェクト開始			